

アクシィ 宅配ボックス

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。

■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

■安全に関する記号と説明

▲ 警告

・取付けを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。

▲ 注意

・取付けを誤った場合、使用者などが中程度の損傷・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

■情報に関する記号と説明

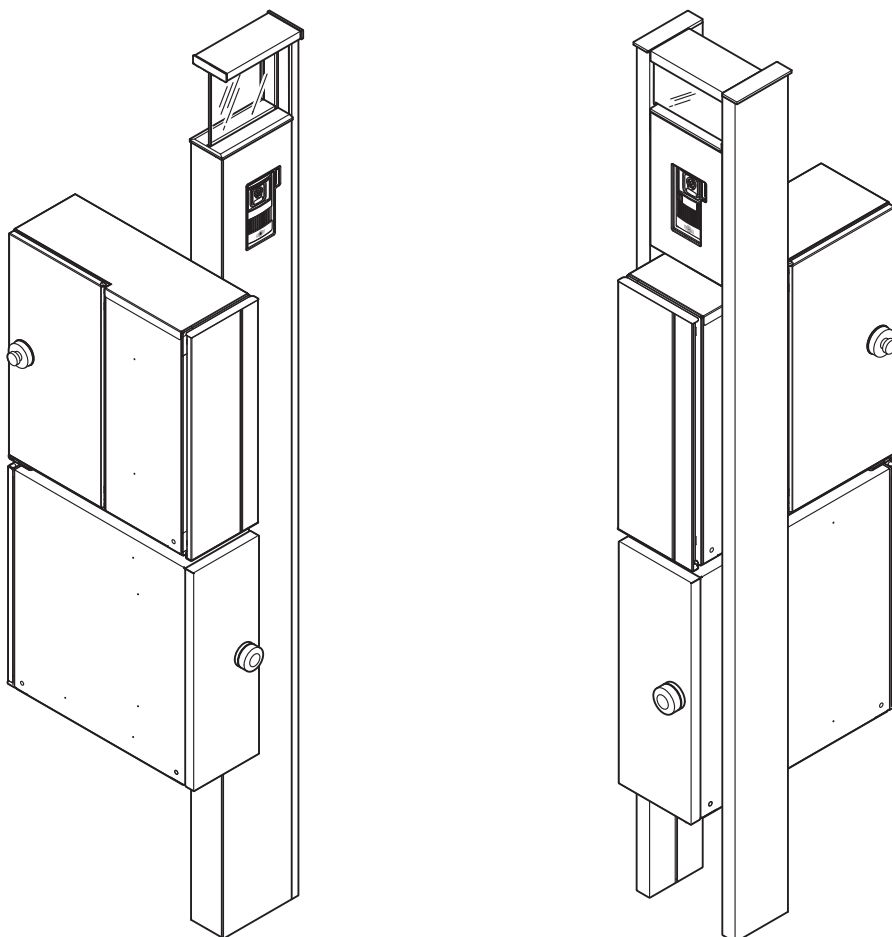
施工上のお願い

・取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
・守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

■ねじ等の締結部品の記号

ねじやナット等の締結部品を記号で示してます。(例：1a、1b、2a等)

締結部品の種類は「**■梱包明細表**」を参照してください。



□ 施工の前に

▲ 注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
 - 製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。
 - ・ボルト、ねじは当社純正品の規定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
- ＜推奨トルク＞
- ・φ4ねじ、M4ねじ：2.5N・m±0.5N・m (25±5kgf・cm)
 - ・φ5ねじ、M5ねじ：3.0N・m±0.5N・m (30±5kgf・cm)

□ 施工上のご注意

▲ 注意



- 製品破損等による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。
- ボルト、ねじは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。強度低下の原因になります。
- 製品の改造は絶対にしないでください。強度低下またはケガのおそれがあります。
- 施工終了後は、ボルト、ねじなどにゆるみがないか確認してください。強度低下またはケガのおそれがあります。

施工上のお願い

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 前もって設置場所の確認を行なってください。給湯機、暖房器などの排気熱が製品に直接当たらないように施工してださい。熱による部材の変形・劣化のおそれがあります。
- 梱包明細書で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- トランス電源ユニット25W(屋外用)の取付けおよび詳細についてはトランス電源ユニットに付属の取付説明書(Z453)を参照ください。
- この取付説明書はアクシィ宅配ボックスを取付ける場合のみの取付説明書になります。施工の際は「ファンクションユニット アクシィ1型 取付説明書(A596)」、「ファンクションユニット アクシィ2型 取付説明書(A595)」も併せて参照してください。

施工上のお願い

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。

基礎工事について

⚠ 注意

- 製品破損等による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。
- 基礎部の埋め込み深さは製品ごとに決められていますが、現場によって（堅牢な地盤、軟弱な地盤など）基礎部のコンクリートの量（体積）を十分配慮してください。

施工上のお願い

- コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は、非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭取ってください。

電気配線工事について

⚠ 警告

- AC100Vの電線の埋設工事、配線作業に関しては、電気工事店の有資格者に依頼してください。故障や漏電した場合に感電するおそれがあります。

施工上のお願い

- LEDユニットを取付ける場合には「入切スイッチ」を別途設けてください。「入切スイッチ」を設けないとお手入れの際、夜間照明を消したい場合に電源をOFFにできません。「入切スイッチ」は現場で別途手配してください。
- 消灯タイマー付EEスイッチと手動「入切スイッチ」を併用する場合は、EEスイッチに付属の説明書に従って使用可能な「入切スイッチ」を選択してください。
- AC100Vの照明器具は、D種接地工事を行なってください。
- 照明用配線と信号線は電線管により隔離してください。
- ACアダプターを使用する場合、照明用配線にはVVFφ1.6の2芯線を、LEDブラケット（LPK-8型）を使用する場合、照明用配線はVVFφ1.6の3芯線（アース線を含む）を、インターホン子機用信号はVCTF0.75mm2のより線またはφ1.0単線2芯を、準備してください。
- 機器に接続する電圧、極性を間違えないでください。故障の原因になります。
- インターホン用配線に使用するY端子は、1.25-3を別途準備してください。

施工の後に

施工上のお願い

- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

チェックリスト

※下記項目は重要事項ですので必ず点検してください。

No.	ページ	チェック内容	
1	9 12 15	柱と宅配ボックスの取付けねじに緩みはありませんか？	☐
2		製品にキズ、ヘコミ、歪みはありませんか？	☐

No.	ページ	チェック内容	
3	8 11 14	切粉が筐体内外に残っていませんか？	☐

梱包明細表

施工上のお願い

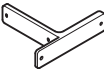
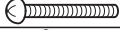
●ファンクションユニット アクシィ1型、ファンクションユニット アクシィ2型の基本構成部材の梱包明細表は、それぞれの取付説明書 (A596、A595)を参照してください。

【1】宅配ボックスセット

名 称	略 図	員 数
アクシィ 宅配ボックス		1
宅配シール		1
取付裏板(※)		4
【1a】M5×10十字穴付き六角ボルト(PW+SW)(※)		4
取付説明書 <EXM-210>	—	1
取扱説明書 <EXM-211>	—	1

※ファンクションユニット アクシィ1型に取付ける場合や、ファンクションユニット アクシィ2型に後付けする場合は使用しません。

【2】ポスト取付部品セット(ファンクションユニット アクシィ1型用)

名 称	略 図	員 数
縦型ポスト取付部品		2
【2a】M4用ターンナット		4
【2b】φ4×25 トラスタッピンねじ3種(D=8)		4
【2c】φ5×10 サラタッピンねじ3種(D=10)		2
【2d】M5×10 十字穴付き六角ボルト(PW+SW)		2
【2e】M5 六角袋ナット		2

【3】後付け金具セット(ファンクションユニット アクシィ2型 後付け用)

名 称	略 図	員 数
宅配ボックス後付け金具		4
【3a】M4×8 トラス小ねじ(D=8)		4
【3b】M4 ゴムワッシャー		4
【3c】M4 六角袋ナット		4
【3d】M4用ターンナット		4
【3e】M4×20 トラス小ねじ(D=8)		4

1 基本寸法と各部名称

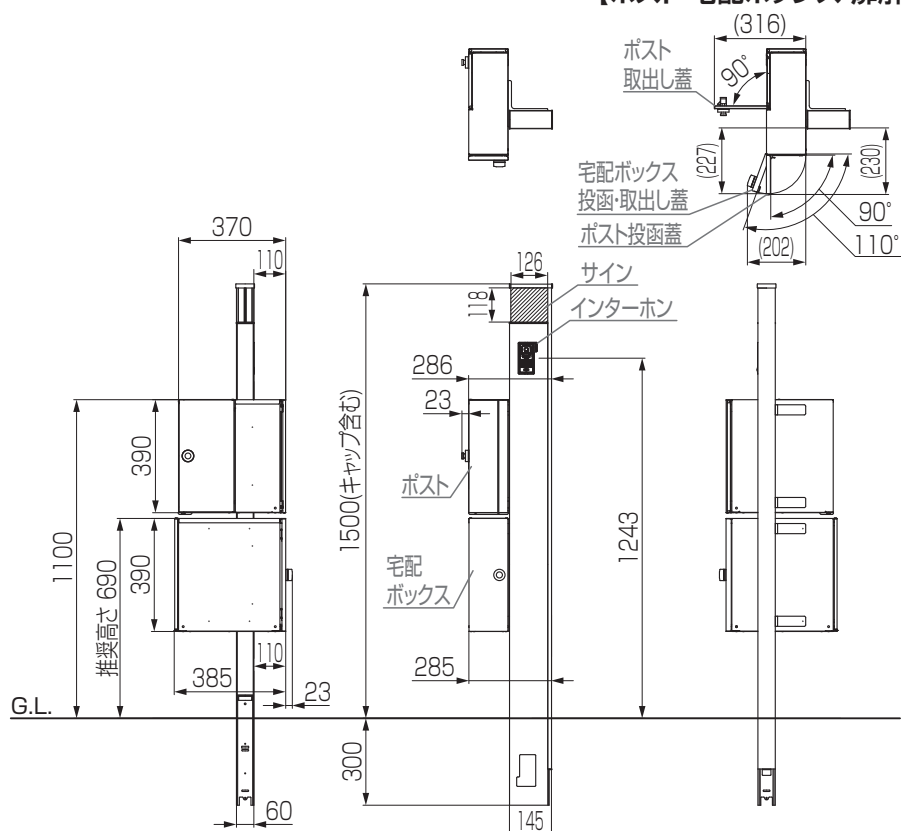
補足

- 下図のポストは、アクシ縦型ポスト(前入れ横取り出し仕様)を取付けた場合の図になります。宅配ボックス以外の部分の詳細寸法は、ファンクションユニット アクシ1型 取付説明書(A596)、ファンクションユニット アクシ2型 取付説明書(A595)を参照してください。

1-1 アクシィ1型 宅配ボックス付き

※下図のポストはアクシ縦型ポスト(前入れ横取り出し
左開き仕様)をあらわします。

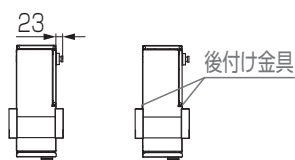
【ポスト・宅配ボックス 扉解放時】



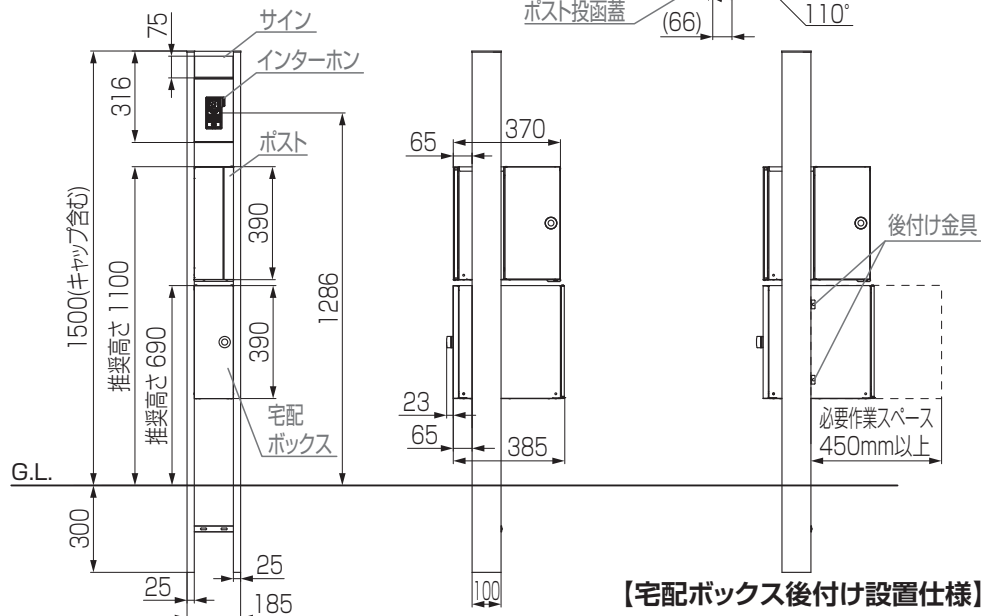
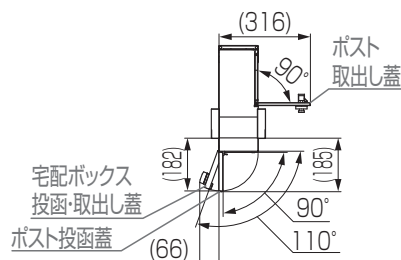
1-2 アクシィ2型 宅配ボックス付き

※下図のポストはアクシ縦型ポスト(前入れ横取り出し
右開き仕様)をあらわします。

【宅配ボックス後付け設置仕様】



【ポスト・宅配ボックス 扉解放時】



【宅配ボックス後付け設置仕様】

2 基礎工事について

補足

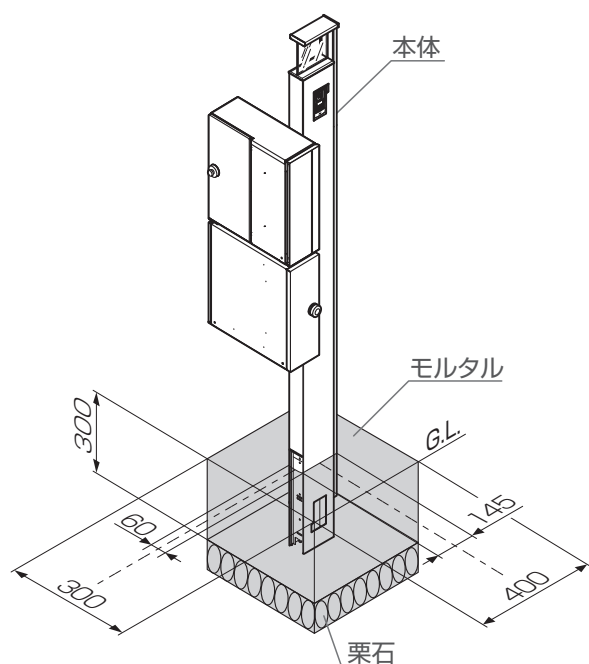
- 屋外配線工事については、ファンクションユニット アクシィ1型 取付説明書(A596)、ファンクションユニット アクシィ2型 取付説明書(A595)を参照してください。

2-1 アクシィ1型 宅配ボックス付き

- 1:後述する本体の組立てを完了したあと、本体を垂直に立て、支柱側面のG.L.ラインまでモルタルで埋める

施工上のお願い

- 照明またはインターホン用の配管、配線は、支柱内に納めてください。
- 柱の垂直を確認してください。
- モルタルが固まるまで、柱が倒れないように添え木等をしてください。
- 養生中は支柱内部に雨水などが入らないようにしてください。



2-2 アクシィ2型 宅配ボックス付き

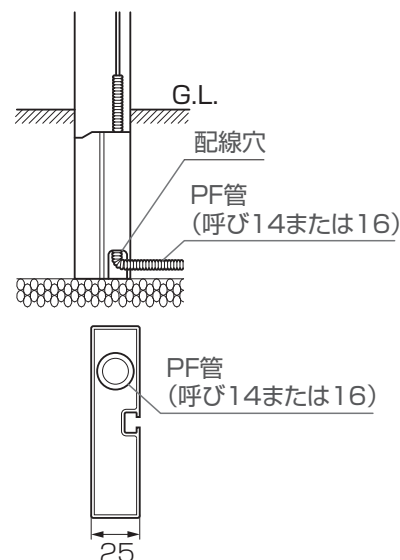
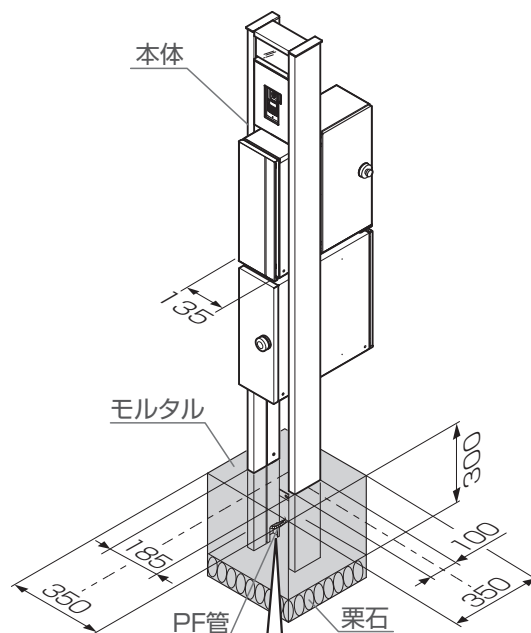
- 1:後述する本体の組立てを完了したあと、本体を垂直に立て、ポール側面のG.L.ラインまでモルタルで埋める

施工上のお願い

- 照明またはインターホン用の配管、配線は、支柱内に納めてください。
- 柱の垂直を確認してください。
- モルタルが固まるまで、柱が倒れないように添え木等をしてください。
- 養生中は支柱内部に雨水などが入らないようにしてください。

補足

- 配線はどちらのポールにも立上げ可能です。



3 アクシィ1型の施工

補足

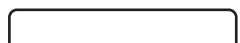
- ファンクションユニット アクシィ2型に取付ける場合は、下記ページに進んでください。
 - ・新設時の場合：P.10へ
 - ・後付け時の場合：P.13へ

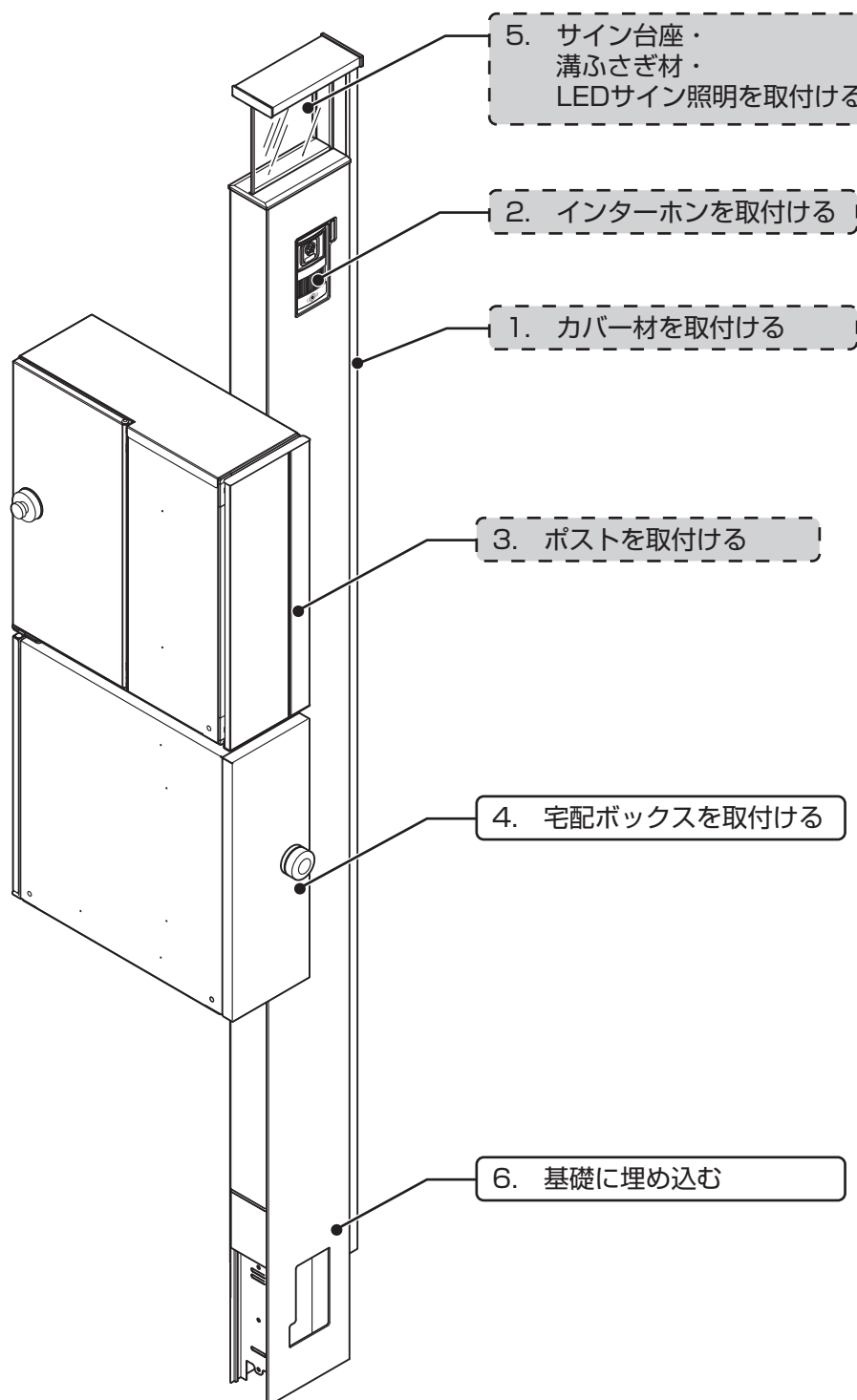
3-1 取付の流れ

施工上のお願い

- 下記1～6の順に取付けしてください。

 … ファンクションユニット アクシィ1型 取付説明書(A596)を参照して施工してください。

 … 本取付説明書を参照して施工してください。



3 アクシ1型の施工

3-2 製品の組付け～基礎への埋め込み

施工上のお願い

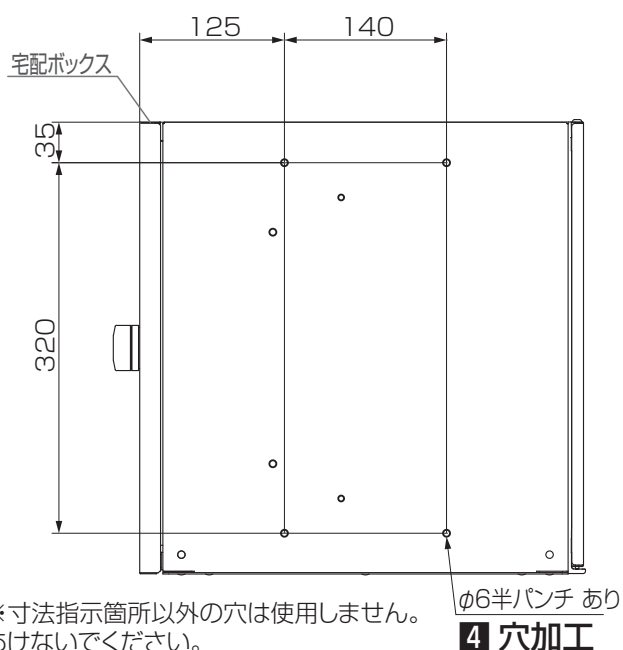
- 下記手順は新設時の施工方法になります。後付け時は、**4**～**7**をおこなってください。ファンクションユニット アクシ1型 取付説明書(A596)を参照して、下記**1**～**3**の組付けをしてください。

- 1**：カバー材を取付け
- 2**：インターホンを取付け
- 3**：ポストを取付け

施工上のお願い

- ポストの取付け時等、柱内部に配線を通した後に柱に穴加工をする際は、ドリル刃で配線を切らないように十分注意しておこなってください。

- 4**：宅配ボックス本体の片面側面下図寸法位置の4箇所の半パンチ加工部をハンマー等で穴加工



施工上のお願い

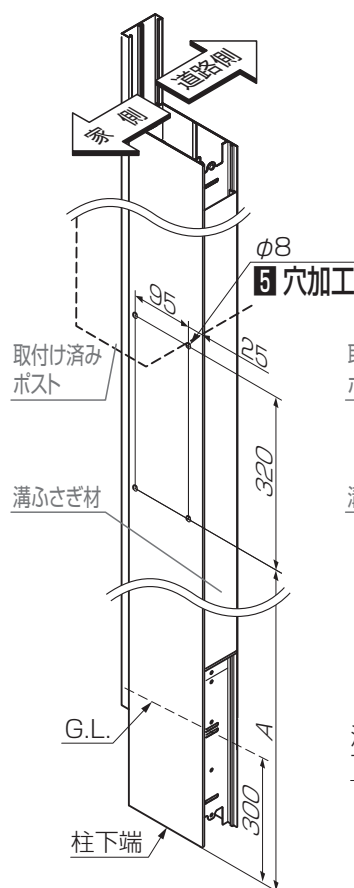
- 製品が組付く向き(道路側/家側、柱の左右)をよく確認の上、宅配ボックスの穴加工をする面、穴位置は間違えないようにしてください。間違えた場合、使用しない穴から雨水が浸入することがあります。
- プラスドライバーを当て、ハンマー等で叩いて穴をあけてください。固い場合はφ6の穴をドリルであけてください。
- あけた穴にバリがある場合には、バリ取りをおこなってください。
- 穴加工の際は、ダンボール等を宅配ボックスの下に敷き、キズが付かないようにしてください。
- サビを防ぐために、穴加工後には筐体内外の清掃をおこない、切粉が残らないように注意してください。

- 5**：柱の4カ所にφ8の穴加工

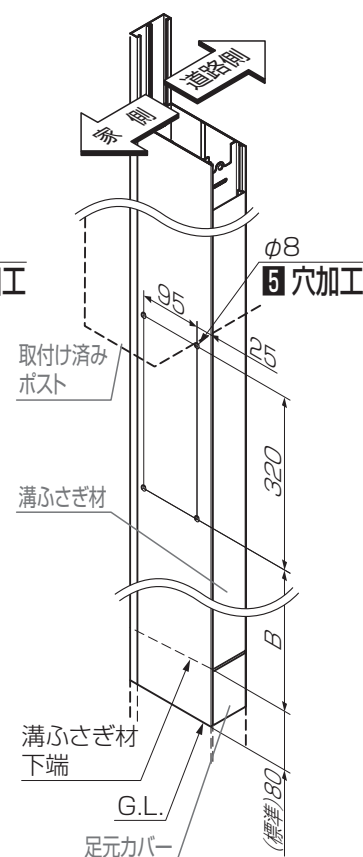
施工上のお願い

- 取付けているポストによって宅配ボックスの取付高さが異なります。ポール穴あけ位置寸法表を参照の上、加工してください。
- 柱内部に配線を通した後に柱に穴加工をする際は、ドリル刃で配線を切らないように十分注意しておこなってください。

【新設時】



【後付け時】



施工上のお願い

- 後付け時の場合、B寸法の下端は必ず溝ふさぎ材の下端から計測してください。G.L.面が標準位置で施工されていない場合、G.L.面からの計測では位置がずれてしまうためです。

- ポール穴あけ位置 寸法表 (単位:mm)

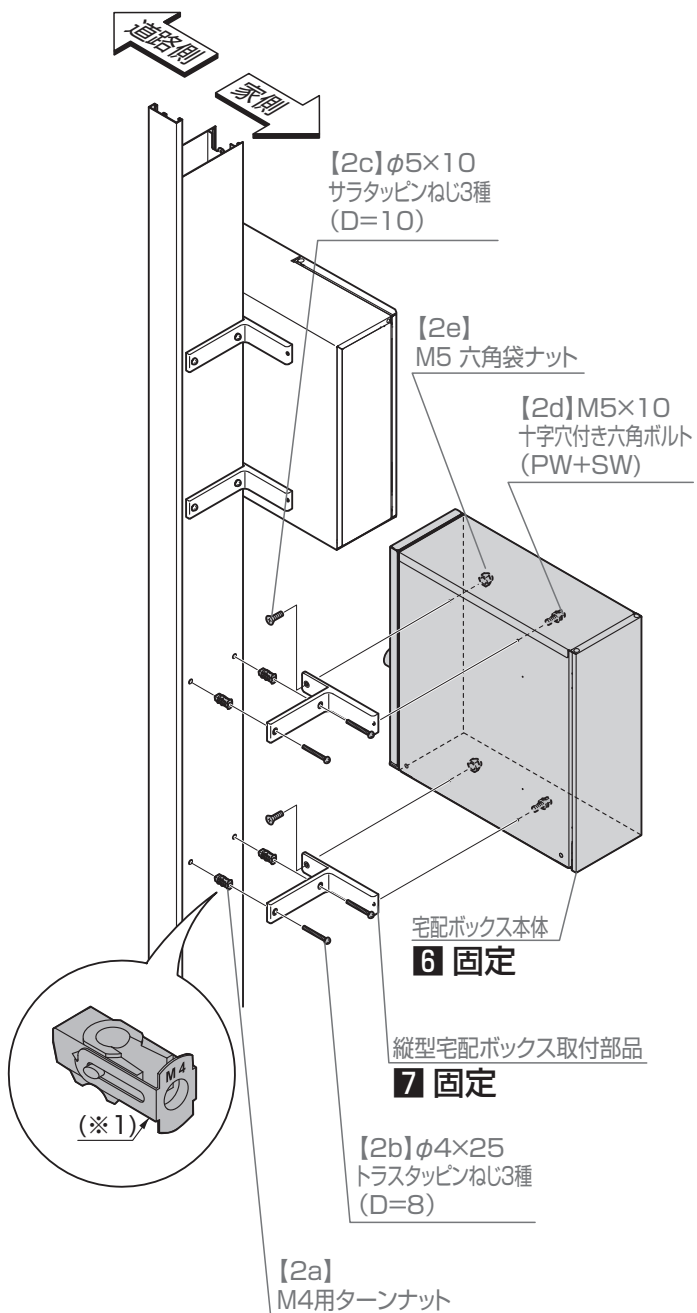
取付けているポスト	新設時		後付け時	
	A寸法		B寸法	
	推奨高さ	取付可能範囲	推奨高さ	取付可能範囲
アクシ横型ポスト	610	540～610	230	160～230
アクシ縦型ポスト (前入れ後取り出し)	635	540～635	255	160～255
アクシ縦型ポスト (前入れ横取り出し)	635	540～635	255	160～255
ブレイン	610	540～610	230	160～230
フラット横型ポスト	625	540～625	245	160～245
ネクストポスト	645	540～645	265	160～265
エクスポストFS	610	540～610	230	160～230
アメリカンポスト	635	540～635	255	160～255
アメリカンタイプ A-1型	—	—	225	160～225

3 アクシィ1型の施工

3-2 製品の組付け～基礎への埋め込み（つづき）

6: 宅配ボックス本体と縦型ポスト取付部品を【2c】【2d】【2e】で固定

7: 縦型ポスト取付部品を柱に【2a】【2b】で固定



施工上のお願い

- ターンナット(※1)を差込むときは、「M4」の表示を上にしてください。

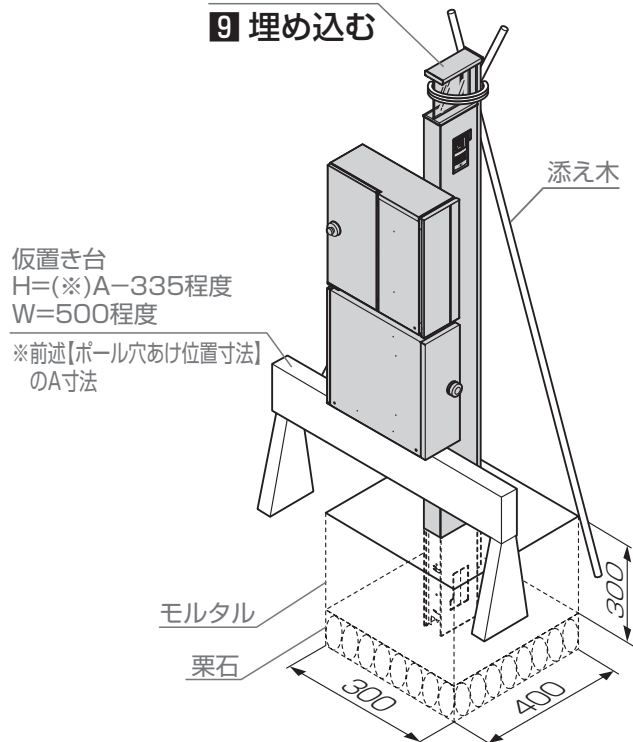
施工上のお願い

- ファンクションユニット アクシィ1型 取付説明書(A596)を参照して、下記8の組付けをしてください。

- 8: サイン台座・溝ふさぎ材・LEDサイン照明を取付け
- 9: 基礎に本体を埋め込む

本体

9 埋め込む



施工上のお願い

- 照明またはインターホン用の配管、配線は、支柱内に納めてください。
- 柱の垂直を確認してください。
- モルタルが固まるまで、柱が倒れないように添え木等をしてください。
- 養生中は支柱内部に雨水などが入らないようにしてください。
- 埋め込みをする際は図のような仮置き台があると安定します。

4 アクシィ2型（新設時の場合）の施工

補足

●ファンクションユニット アクシィ2型に後付けする場合はP.13に進んでください。

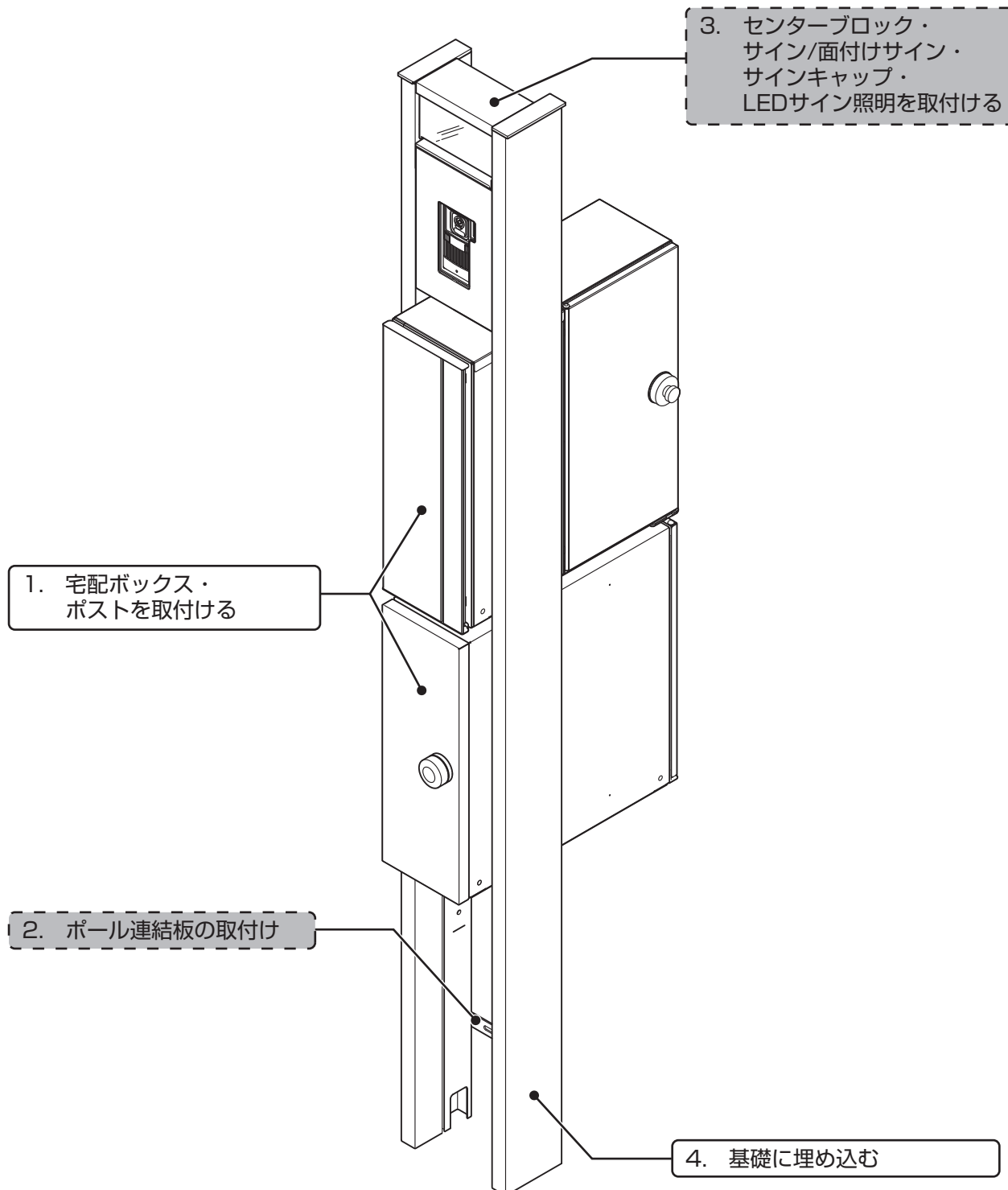
4-1 取付の流れ

施工上のお願い

●下記1～4の順に取付けしてください。

 … ファンクションユニット アクシィ2型 取付説明書(A595)を参照して施工してください。

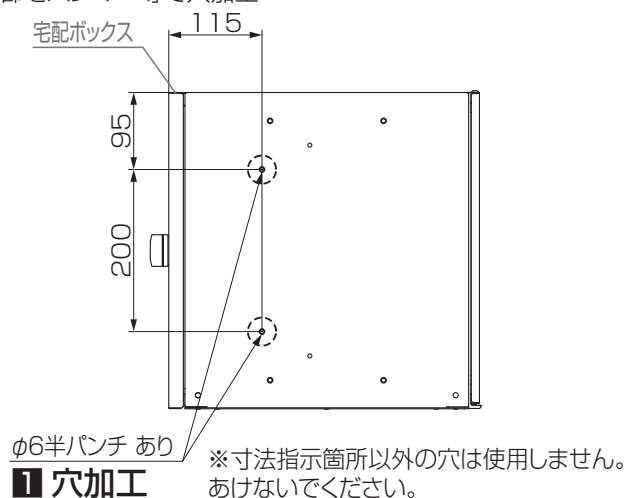
 … 本取付説明書を参照して施工してください。



4 アクシ2型（新設時の場合）の施工

4-2 製品の組付け～基礎への埋め込み

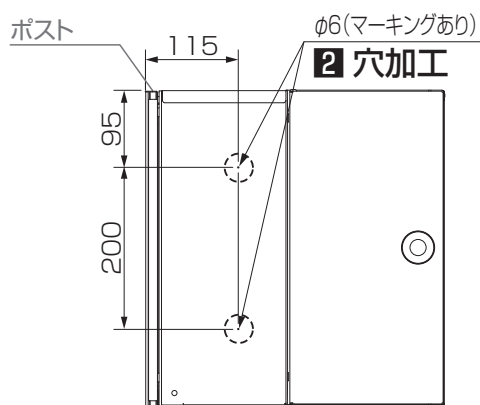
- 1:** 宅配ボックス本体の両側面下図寸法位置の4箇所の半パンチ加工部をハンマー等で穴加工



施工上のお願い

- 加工する宅配ボックスの穴位置は間違えないようにしてください。間違えた場合、使用しない穴から雨水が浸入することがあります。
- プラスドライバーを当て、ハンマー等で叩いて穴をあけてください。固い場合はφ6の穴をドリルであけてください。
- あけた穴にバリがある場合には、バリ取りを行なってください。
- 穴加工の際は、ダンボール等を宅配ボックスの下に敷き、キズが付かないようにしてください。
- サビを防ぐために、穴加工後には筐体内外の清掃を行ない、切粉が残らないように注意してください。

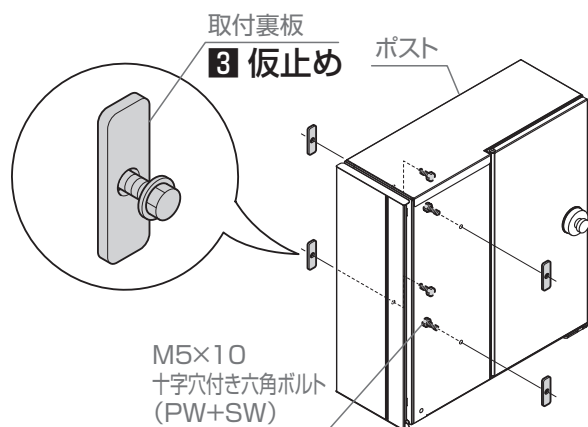
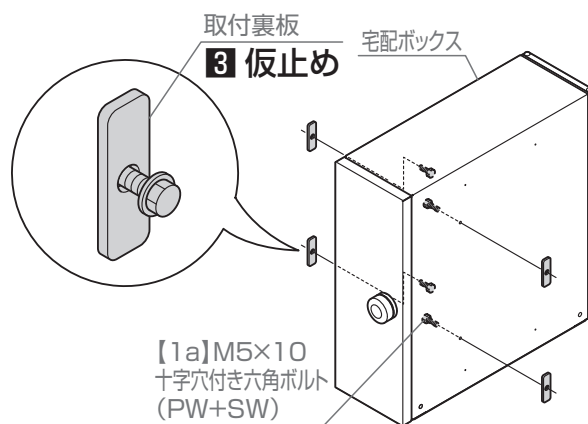
- 2:** ポスト本体の両側面4箇所のマーキング部にφ6の穴加工



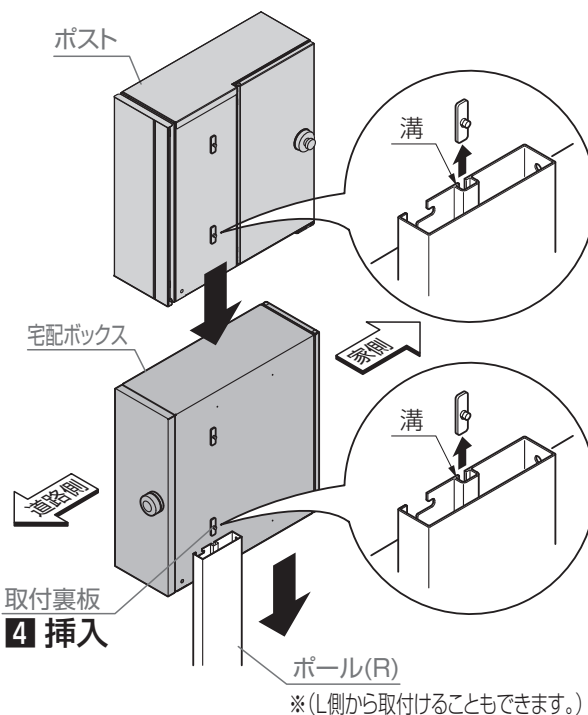
施工上のお願い

- 加工するポストの穴位置は間違えないようにしてください。間違えた場合、使用しない穴から雨水が浸入することがあります。
- あけた穴にバリがある場合には、バリ取りを行なってください。
- 穴加工の際は、ダンボール等をポストの下に敷き、キズが付かないようにしてください。
- サビを防ぐために、穴加工後には筐体内外の清掃を行ない、切粉が残らないように注意してください。

- 3:** 宅配ボックスおよびポストの内側から【1a】およびセンターブロックセットに同梱する【M5×10十字穴付き六角ボルト(PW+SW)】で、それぞれ取付裏板を仮止め



- 4:** 宅配ボックスおよびポストに組み付いている取付裏板を、ポール(L)(R)どちらか1本のスライド溝に挿入



施工上のお願い

- ポールの方をスライドさせて挿入してください。

4-2 製品の組付け～基礎への埋め込み（つづき）

取付裏板

5 挿入

溝

ポール(L)

ポール(R)

削除

削除

ポール

ポスト

取付裏板

360

20以上
空ける

360

宅配ボックス

取付裏板

M5×10
十字穴付き六角ボルト
(PW+SW)

6 固定

【1a】M5×10
十字穴付き六角ボルト
(PW+SW)

6 固定

C寸法（ポール上端～ポスト）		D寸法（ポール下端～宅配ボックス）	
推奨長さ	取付可能範囲	推奨長さ	取付可能範囲
396	332～396	600	500～664

5 アクシィ2型（後付け時の場合）の施工

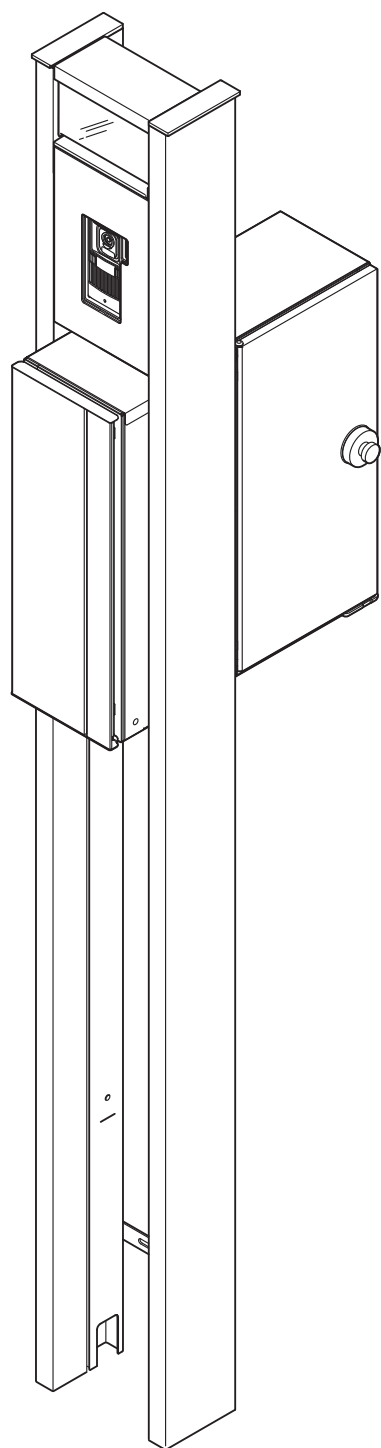
5-1 取付の流れ

施工上のお願

●本取付説明書を参照して下記1～2の順に取付けしてください。

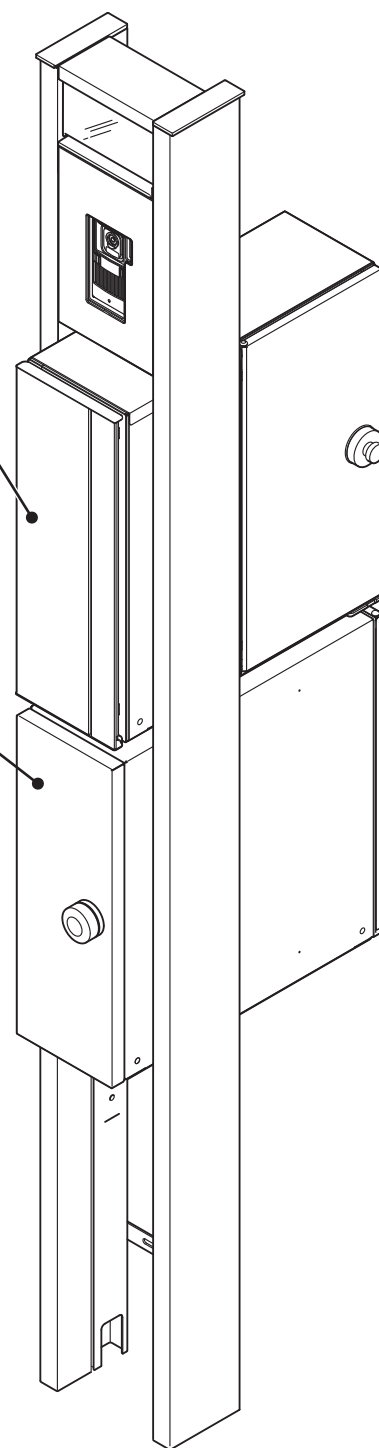
<宅配ボックス 施工前>

<宅配ボックス 施工後>



1. ポストの取付け高さの調整
(必要の場合のみ)

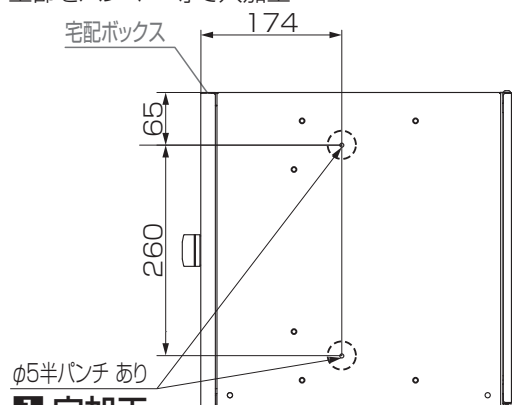
2. 宅配ボックスを取付ける



5 アクシィ2型（後付け時の場合）の施工

5-2 製品の組付け

- 1: 宅配ボックス本体の両側面下図寸法位置の4箇所の半パンチ加工部をハンマー等で穴加工



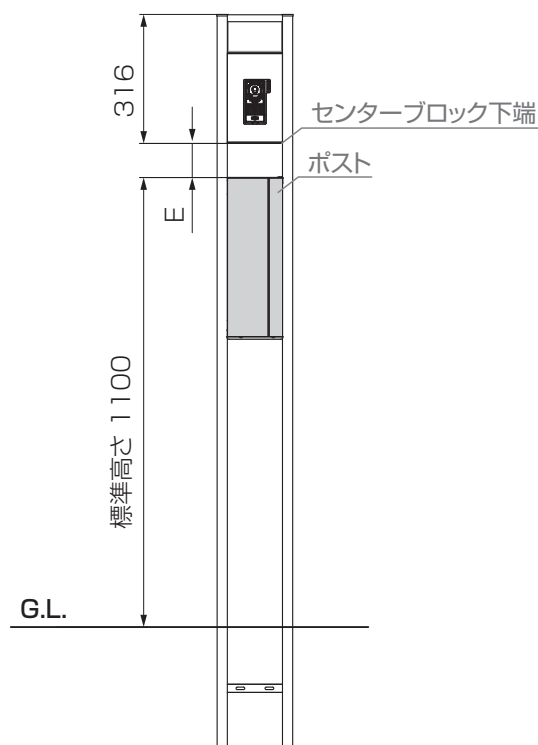
1 穴加工

※寸法指示箇所以外の穴は使用しません。あけないでください。

施工上のお願い

- 加工する宅配ボックスの穴位置は間違えないようにしてください。間違えた場合、使用しない穴から雨水が浸入することがあります。
- プラスドライバーを当て、ハンマー等で叩いて穴をあけてください。固い場合はφ5の穴をドリルであけてください。
- あけた穴にバリがある場合には、バリ取りを行なってください。
- 穴加工の際は、ダンボール等を宅配ボックスの下に敷き、キズが付かないようにしてください。
- サビを防ぐために、穴加工後には筐体内外の清掃を行ない、切粉が残らないように注意してください。

- 2: ポストの4点の取付ねじを必ず一度締めきった後、緩めて下表の範囲でポストの取付け高さ位置を確認、調整し、取付けねじ上側2点のねじのみ再度締め付け

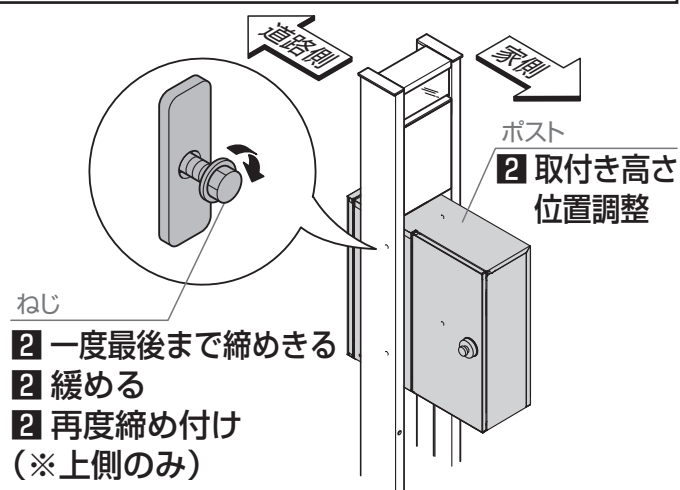


- ポスト取付け位置寸法表（単位:mm）

E寸法（ポスト～センターブロック下端）	
標準・推奨長さ	取付可能範囲
84	20～84

施工上のお願い

- ポストの取付けねじは締めきった状態から1回転まで緩めてください。緩め過ぎると、取付金具が外れて落下してしまいます。



補足

- ポストの取付け高さを上げる事で、宅配ボックスの取付け高さを上げる事ができます。

5-2 製品の組付け（つづき）

※穴は柱の家側に加工してください。

ポスト(家側面)

柱

ポスト筐体部底面

φ8

260

15

15

G.L.

道路側

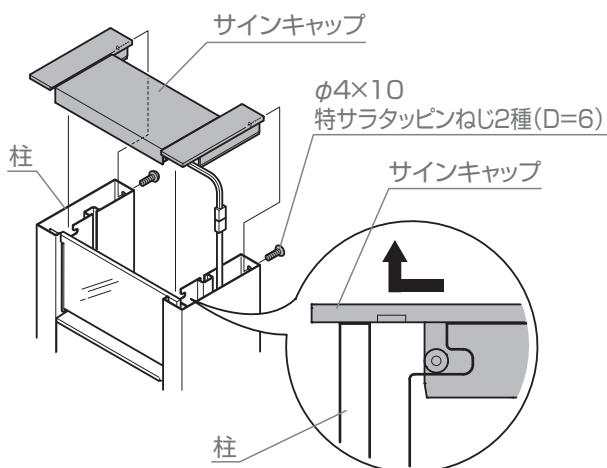
家側

ポスト

φ8

3 穴加工

●照明やインターホンの取付け等で柱内部に配線を通して
 場合は、下図のサインキャップを一度取り外して柱上端から
 配線位置を確認し、ドリル刃で配線を切らないように十分注
 意して穴加工をおこなってください。加工後、再度サイン
 キャップを取付けてください。



85~185

-
- (奥行き 100mm 以上)
- 挟みもの
- 挟みもの
- 20
- G.L.
- 139
- 4 拡げる
- 挟みもののはみ出しは
ポスト下端から20mmまで
- 挟みものの高さは
G.L.から200mmまで
- 200
- G.L.
- 139
- 5 拡げる

●挟みものの挿入の際にポスト表面をキズ付けないように注意しておこなってください。

- 寸法を拡げることにより、後作業の宅配ボックス挿入がしやすいようになります。
- ポール下部の挟みものはジャッキ等でも代用可能です。

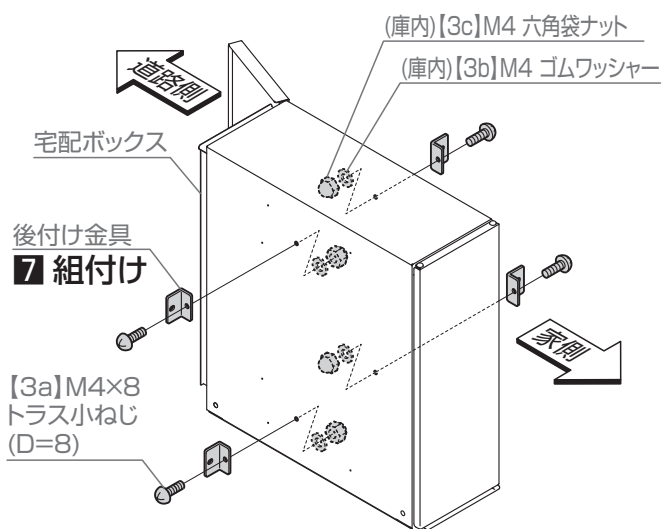
[illegible]

●ターンナット(※1)を差込むときは、「M4」の表示を上にして
ください。

5 アクシ2型（後付け時の場合）の施工

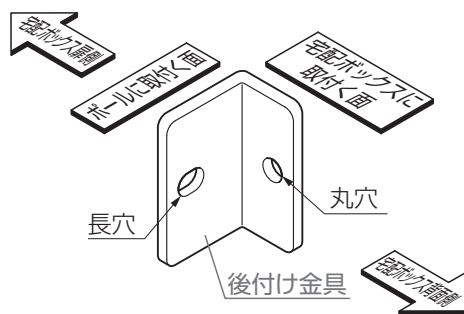
5-2 製品の組付け（つづき）

7: 宅配ボックスに【3a】【3b】【3c】で後付け金具を4箇所組付け

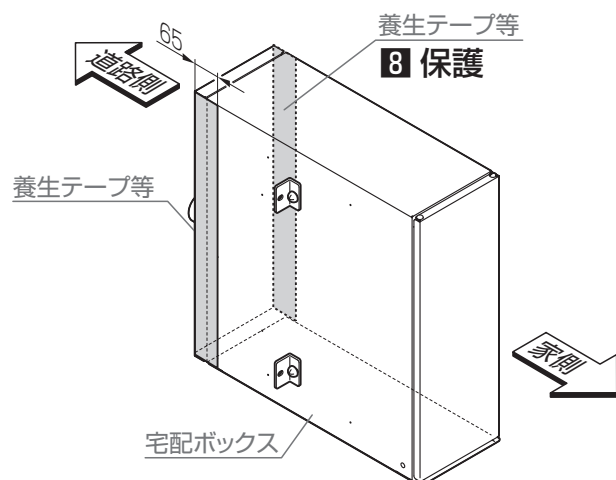


施工上のお願い

- 【3b】は宅配ボックス庫内に取付けてください。取付ける位置を間違えると雨水浸入の原因になります。
- 後付け金具の向き、取付面を間違えないようにしてください。間違えるとポールに取付きません。

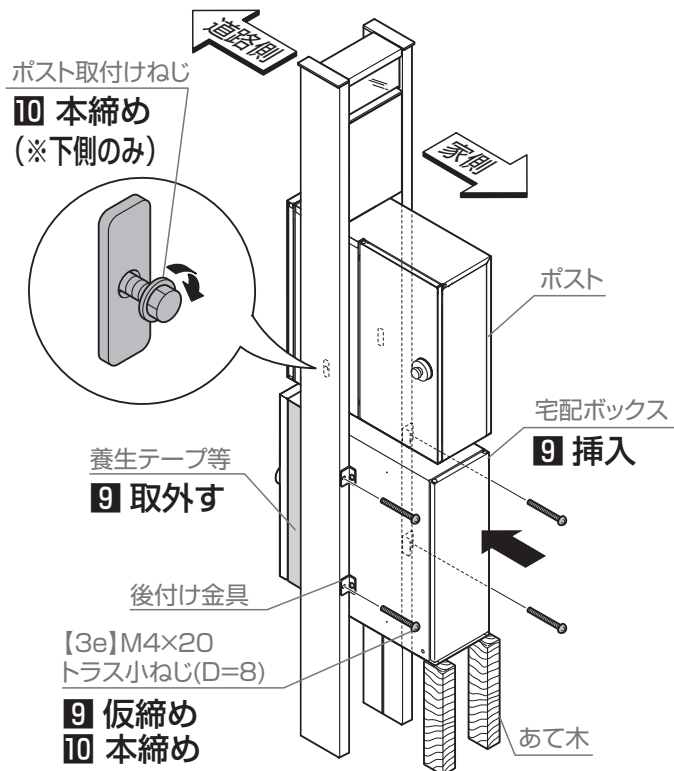


8: 宅配ボックスの道路側の両側面を養生テープ等で保護



9: 宅配ボックスをポールの隙間に家側から挿入し、【3e】で仮締めし、前項で取付けた養生テープ等の保護を取外す

10: 全ての挟みものを取り除き、ポストの取付けねじ下側2点および【3e】を本締め



施工上のお願い

- 挟みものの取出しの際にポストや宅配ボックス表面をキズ付けないように注意しておこなってください。

補足

- あて木で支えると作業がしやすくなります。